

農山漁村地域整備交付金のうち 畜産環境総合整備事業

【令和2年度予算概算決定額 94,275百万円（92,714百万円）の内数】

<対策のポイント>

家畜排せつ物処理施設の機能強化等を支援し、増頭のボトルネックとなる畜産環境問題の解決を推進することで、畜産の生産拡大を後押しします。

<政策目標>

○ 担い手が利用する面積が全農地面積の8割となるよう農地集積を推進[令和5年度まで]

[平成25年度→令和7年度まで]

○ 生乳生産量：745万トン→750万トン ○ 牛肉生産量：51万トン→52万トン ○ 豚肉生産量：131万トン→131万トン
○ 鶏肉生産量：146万トン→146万トン ○ 鶏卵生産量：252万トン→241万トン ○ 飼料自給率：26%→40%

<事業の内容>

<事業イメージ>

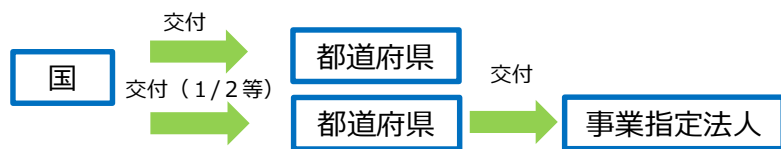
○ 農山漁村地域整備交付金（畜産環境総合整備事業）

草地、家畜排せつ物処理施設、水質汚濁防止施設等の計画・整備を実施。このうち主に家畜排せつ物処理施設を整備する、資源リサイクル事業については、次の項目等の実施要件を緩和。

- ①事業参加者数：10人→3人以上
- ②受益面積：30ha→10ha以上
- ③畜産飼養頭羽数（肥育豚換算）：2,000頭→1,000頭以上

※下線は、緩和内容

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 生産局飼料課（03-6744-2399）

関連対策

- ①畜産環境対策総合支援事業（R元補正）2,239（-）百万円
- ②畜産バイオマス産地消緊急対策事業（R元補正）1,000（-）百万円
- ③畜産クラスター事業（R元補正）40,900（-）百万円

- 【お問い合わせ先】 生産局畜産振興課（03-6744-7189）
- 【お問い合わせ先】 食料産業局バイオマス循環資源課（03-6738-6479）
- 【お問い合わせ先】 生産局畜産企画課（03-3501-1083）